

# 青梅市社会教育委員会議 10月定例会会議録

平成27年10月20日

201会議室

出席者 委員 9名

事務局 3名

文化課 2名

## 1 開 会

【議長】先日、青梅市立美術館へ梅サミットで繋がりのある湯河原町の所蔵展を観に行った。平松礼二さんという作家の作品が大変印象に残った。文芸春秋の表紙の絵を何年も担当していた方で、素晴らしい絵がたくさんあった。是非、委員の皆さんもお出かけいただきたい。

【課長】本日は平成27年度青梅市芸術文化奨励賞の表彰候補者の選定について協議願いたい。そのため、文化課から2名職員が出席している。

また、現在来年度の予算計上の作業に入っている。来年度の予算について意見をうかがいたい。

## 2 報告事項

(1) 人事異動について

(報告資料1)

【事務局】資料について説明。

(2) 平成27年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1ブロック研修会について

ア 日 時 平成27年10月24日(土) 午後1時開場

午後1時30分開演

イ 会 場 福生市民会館 第4・5集会室

ウ 内 容 基調講演、事例発表、グループ討議

エ 参加者 宇津木議長、新藤委員、金子委員、小花委員、小林委員

随行 事務局 木下・土屋

【事務局】上記研修会についての確認を行う。

(3) 第46回関東甲信越静社会教育研究大会群馬大会について

ア 日 時 平成27年11月5日(木)～6日(金)

イ 場 所 ベイシア文化ホール(群馬県前橋市)

ウ 参加者 宇津木議長、森田副議長、新藤委員、福島委員、

随行 事務局 木下・土屋

【事務局】上記大会についての確認を行う。

(4) 第五次青梅市生涯学習推進計画の進ちょく状況について

(別冊資料)

【事務局】資料にもとづき説明。

【議長】担当課がそれぞれ自己評価をしたのか。

【事務局】評価については、評価基準に基づき自己評価している。

(5) 青梅市の社会教育（平成26年度版）について

(別冊資料)

【事務局】資料にもとづき説明。

(6) 青梅市北小曾木ふれあいセンターについて

(報告資料2)

【事務局】資料にもとづき、北小曾木ふれあいセンターの平成28年4月以降のあり方について説明。

【委員】地域住民が非常に少ないから稼働率が低いのではないか。

【事務局】フットサルなどでの他地区からの利用や企業の研修などでの利用が主な利用状況である。

【事務局】北小曾木ふれあいセンターは、市役所の文書の保管場所や倉庫としても使用している。年度内で廃止となれば、上成木ふれあいセンターの時と同じようにすべて閉鎖して中に入れないようにするため、書類を移動するなど各担当部署に検討してもらうようになる。ただ、校庭については避難場所として機能を維持することを検討している。

北小曾木ふれあいセンターだけでなく、市全体の施設再編計画を策定しながら、将来を見据えた施設運営を検討している。

【議長】地域の説明会があるとの事なので、廃止はまだ決定ではないのか。

【事務局】市の考えを夏頃に地元役員に話をさせていただいている。来月地域住民への説明会を行う。

(7) 社会教育委員会議9月定例会議事録について

(報告資料3)

【事務局】資料にもとづき説明。

### 3 協議事項

(1) 平成27年度青梅市芸術文化奨励賞表彰候補者の選定について

(別途協議資料)

【文化課】資料にもとづき説明。

※各候補者について協議

個人の部 適 6名

否 4名

団体の部 適 4団体

否 なし

【文化課】本日協議いただいた結果は11月5日開催の教育委員会で協議する。決定した表彰候補者は市長に報告し、最終的に市長の決定で平成27年度の受

賞者が決定するという段取りとなる。表彰式は12月5日に青梅市民会館において小・中学生の主張大会があり、その中で表彰を行う。

(2) 平成27年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰候補者の推薦について (協議資料1)

【事務局】資料にもとづき説明。10月1日現在、社会教育委員に5年以上の在籍があれば表彰対象となる。青梅市は5年以上の委員は皆表彰されている。該当なしで報告したい。

～了承～

(3) 平成28年度予算編成について

ア 青梅市成人式について

【事務局】予算編成中の平成29年成人式の予算について説明。

イ 平成28年度社会教育関係団体補助金について (協議資料2)

【事務局】資料にもとづき説明。

ウ 掌理団体の育成について (協議資料3)

【事務局】資料にもとづき説明。

#### 4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

【議長】生涯学習だよりも人材登録制度とあるが、活用はどうか。

【事務局】新たに登録される方もいる。社会教育課に問合せがあったときに、ホームページに載っているとお知らせをしたり、社会教育課が窓口となり紹介するというケースがある。講座の講師としてお願いする場合もある。

【委員】新聞に市民会館の記事が載っていたが、どうなっているのか。

【事務局】すぐに使用停止という話は出ていない。今後の使用や安全確保について以前から検討を進めているところである。

次回定例会 11月17日(火)